

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

地域づくり課

1 施設の概要等

施設名	SPINGLEウェルネスセンターgym&swimming(府中市B&G海洋センター)				
所在地	府中市府川町25-1				
設置目的	スポーツを楽しめる環境の整備、スポーツによる地域の賑わい創出				
施設・設備	25Mプール、トレーニングジム、スタジオ、更衣室、駐車場他				
指定管理者	R7.7.1	～	R17.3.31		

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R7	72,339 人	89,557 人	89,557 人	17,218 人	123.8 %
	R8	人	人	人	人	%
	R9	人	人	人	人	%
	R10	人	人	人	人	%
	R11	人	人	人	人	%
増減理由	月額登録者(大人)および都度利用者 計画対比増					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	施設利用アンケート実施	全会員(登録者) ※フィットネス270名スイミングスクール90名回答
	お客様の声BOXの設置	全会員(登録者) ※2025年度(2ヶ月間)で9通の投函
	【主な意見】	【その対応状況】
	更衣室の床が濡れてすべる	取水マットの追加購入、巡回清掃(営業中)強化
	ジムがいつ来ても混雑している	混雑緩和に関するマナー啓発(ディスプレイ表示・POP掲示)
	スタジオインストラクターレッスンの増設	オープン時より4本増設(2026年1月改正)
	スタッフの対応が丁寧で親切	スタッフ共有・アンケート結果報告時に御礼文章掲示

4 市の業務点検等の状況

項目					実績	備考
報告書	年度				○	年度(事業)報告書
	月報				○	月次報告書
	日報(必要随時)					
管 理 運 営 会 議					【特記事項等】	
9 回 会場 現地事務所					・利用状況やお客様の声等の共有、管理運営状況の報告を行うと共に、必要に応じ意見交換協議を行った。	
現 地 調 査 (実 施 月)					【指定管理者の意見】	
					引き続き報告と意見交換協議を実施。	
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】	
○	○	○			・施設視察(随時)	
6月	7月	8月	9月	10月		
	○	○	○	○		
11月	12月					
○	○					

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市 委 託 料 (決 算 額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R7	75,339	75,339		R7	61,420	61,420
	R8				R8		
	R9				R9		
	R10				R10		
	R11				R11		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R 決算額	R7決算額	対前年度比	主な増減理由等
委 託 事 業	市 委 託 料		75,339	75,339	
	料 金 収 入		61,420	61,420	
	そ の 他 収 入		213	213	
	計 (A)	0	136,972	136,972	
	人 件 費		70,288	70,288	
	光 熱 水 費		0	0	
	設備等保守点検費		2,365	2,365	
	清掃・警備費等		5,457	5,457	
	施設維持修繕費		14,090	14,090	
	事 務 局 費		17,403	17,403	
	そ の 他 支 出		18,303	18,303	
	計(B)	0	127,906	127,906	
	収支①(A-B)	0	9,066	9,066	
	収 入 (C)		3,409	3,409	
自 主 事 業	支 出 (D)		828	828	
	収支②(C-D)	0	2,581	2,581	
合 計 収 支 (① + ②)		0	11,647	11,647	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	指定管理者として掲げる、「だれもが広く利用・参加でき、広く社会の利益にかなう施設」を目指した運営を構築するため、職員が一致団結して業務に取り組み、受託業者も含めた施設の安全な維持管理を徹底してきた。 収支面も順調に推移しており、収入に関しては、フィットネス月払い会員在籍増および都度払い利用者増が実現したことから、当初の想定に比べ利用料収入を大幅に増やすことができた。 また、日常業務および利用者アンケート中で頂いた、施設や運営に関するご意見に対しては、迅速に改善活動に取り組んでいる。	・利用者アンケートを実施しそれに対する回答を施設に掲示するなど利用者満足度を上げるための細やかな対応が見られ評価できる。 ・施設スタッフがスキルアップのため新たな資格を取得するなど利用者の満足度向上のための努力が見られる。 ・公募時の提案項目について、主担当・副担当を定め各項目の進捗を月次報告の場でしっかりと報告ができています。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	これまでの実施状況を検証するとともに継続運営に全力を尽くす。 提案書に沿った利用者モニター制度を確立し、お客様目線でのご意見を収集するとともに、積極的に改善に取り組む。 利用者が伸び悩むスクールバスの運行について、会員データや人口動態データを分析し、客観的な事実に基づいた戦略(運行コース・時間変更等)を確立し挽回を図る。	・利用者数増加への取組 ・地域の賑わい創出につながる周辺施設との連携